

問

子育て支援策を聞く

答

「つどいの広場」事業を拡充していく

子育て支援

問

就学前の乳幼児などの子育て支援をどのように考えているか。

助役 「次世代育成支援行動計画」の中で、①子育て支援サービス

の充実②保育サービスの充実③子育て支援ネットワークづくり④児童の健全育成を課題としています。

現在、保健センターで「つどいの広場」事業を行っています。

事業の主な内容は、親子の交流の場づくりや育児相談、子育て支援ボランティアの養成講座などです。

また、町内全ての保育園で延長保育を実施しています。

問

子育て支援センターの機能と設置をどう考えているか。また、子育て支援センターを保育園と併設できないか。

助役 センターの設置目標を平成19年度とし、現在検討中です。

センターでは「つどいの広場」の内容を拡充し、子育て相談や情報の提供、サークルやボランティアの養成なども行う予定です。

センターの設置場所は、既存施設の有効利用も含めて、総合的に勘案して決定したいと思っています。

問

保育所民営化検討委員会でのような検討がされたか。

助役 外部有識者を含め7名で、4回の協議が行われました。

行財政諮問委員会の提言と他自治体の民営化実態調査の報告書を踏まえ、民営化の時期や方法、移管先の選定方法などをご協議いただき、昨年の6月に報告書を受け取りました。

問

保育園民営化推進委員会の取り組み状況を聞く。

助役 この委員会では、保育所民営化検討委員会の報告書に基づき作成した民営化計画について、ご協議

いただいています。

平成20年4月に大莞保育園、条件が整い次第に大溝保育園を民営化するという計画に対し、了解いただきました。

保育園の移管先は町内の2保育園、1幼稚園のい

れかとし、8月下旬に懇談会を開催しました。

今後は申し込みを受けて、委員会で移管先を選定していただき、町長に報告する計画です。



保育を学習中のお母さんに代わって、ボランティアの方々が
お世話をしてくれます。(つどいの広場)

次世代育成支援行動計画の6つの施策目標

- ①地域における子育ての支援
- ②子どもや母親の健康の確保および増進
- ③子どもの心身の健やかな成長のための教育環境の整備
- ④子どもの安全確保と子育てを支援する生活環境の整備
- ⑤職業生活と家庭生活との両立の推進
- ⑥要保護児童への対応など、きめ細かな取組みの推進